

授業概要

科目名	身体障害治療学					授業の種類	講義	講師名					
授業回数	15	回	時間数	30	時間	2	単位	必修・選択	必修	配当学年 時期	2	年	前期
【授業の目的・ねらい】 作業療法で扱う主たる疾患の特徴について理解し、作業療法現場での評価や治療について学習する。													
【実務者経験】 県立病院で20年勤め、その他一般病院、デイサービス、訪問リハビリなどでも勤務。身体障害領域の急性期から維持期まで幅広いリハビリテーションに従事している。													
【授業全体の内容の概要】 講義およびグループでのディスカッションを通じて、作業療法における治療学の基礎を学ぶ													
【授業終了時の達成課題（到達目標）】 作業療法で扱う疾患の特徴と評価、治療の概要を説明することができる													
回数	講義内容										準備物(教材)		
1	身体障害治療学概論										教科書		
2	脳血管障害①										教科書		
3	脳血管障害②										教科書		
4	脳血管障害③										教科書		
5	脊髄損傷										教科書		
6	手の骨折										教科書		
7	末梢神経損傷										教科書		
8	心・呼吸器疾患										教科書		
9	関節リウマチ										教科書		
10	パーキンソン病										教科書		
11	脊髄小脳変性症・ギランバレー症候群										教科書		
12	多発性硬化症										教科書		
13	筋萎縮性側索硬化症										教科書		
14	筋ジストロフィー										教科書		
15	ターミナルケア										教科書		
	定期筆記試験												
【使用教科書・教材・参考書】 作業療法学ゴールドマスターテキスト改訂第2版身体障害作業療法学 配布資料													
【準備学習・時間外学習】													
【単位認定の方法及び基準（試験やレポート評価基準など）】													
試験の結果を100点満点として成績を評価する。 試験は定期筆記試験を100点とする。 60点以上の場合に科目を認定する。													